学校番号	211

令和5年度　国語科

教科	国語科	科目	論理国語	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	精選　論理国語　（三省堂）						
副教材	新訂版　読み・解き・覚える「日本文学史必携」（第一学習社） 新訂　常用国語便覧（浜島書店） 改訂版　新常用漢字必携パーフェクトクリア（尚文出版） 文学国語セレクション（東京書籍） 高校生必修　語彙ノート三訂版（桐原書店） 新成　現代文2（尚文出版）						

1 担当者からのメッセージ

・昨年度現代の国語で身に着けた基礎知識の定着と深化のための学習をします。
・実社会に必要な国語の知識や技能を培いましょう。
・文章記述、話し合い、発表などは主体的に取り組みましょう。
・予習と復習により、学習内容の定着を図りましょう。
・まとまった長さの文章題に取り組むことで、希望する進路にもつながる力を養いましょう。

2 学習の到達目標

【a観点】実社会に必要な国語の知識や技能を身に着けている。
【b観点】書くこと、読むことの各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他社とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。
【c観点】言葉を通して積極的に他者や社会とかかわったり、思いや考えを広めたり深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとする。また、読書に親しむことで自己を向上させようとする。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
評価の趣旨	論理的な文章を読解するのに必要な知識や技能を身につけ、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉が持つ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持とうとしている。
評価の方法	小テスト、定期考査 学習課題の提出	定期考査 発表・報告 行動の観察 リフレクションシート等	学習課題の提出 授業態度 行動の観察 リフレクションシート等
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

学期	単元の学習内容	単元の評価基準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期18時間	情報社会を生きる 【教材】 「ぬくみ」 「ネット上の発言の劣化について」	a. 文章の構成や展開の仕方について理解する。 a. 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b. (読)言い換えや比喩を用いながら自他の関係性について論じる叙述の方法を理解する。 b. 文章の内容や解釈を評価し、情報社会を生きるうえで大切なことについて自分の考えを深める。 b. 情報社会の中で「言論の自由」の意味について、自分の考えを深める。 c. (書)作品を読み比べ、共通点や相違点などを積極的に見つけ、まとめようとしている。 c. 学習の見通しをもって主体的に調べ学習に取り組もうとする。	小テスト 定期考査	定期考査 課題	ノート グループワーク 振り返りシート
	学びをひろげる 「中身当てクイズ」 「情報社会について考える」	a. 情報を正しく読み取り、論理的に正しい答えを導く。 b. 各文章から必要な情報をとらえて整理し、論理的な説明ができるようにする。 c. 自分の考えを積極的に説明しようとしている。 c. 他人の意見を聞き、自分の考えに役立てようとする。			
	言葉をみつめるⅠ 【教材】 「言葉が作る女と男」 「記号を使う動物」	a. 文章の構成や展開の仕方について理解する。 a. 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b. 具体例から言葉とアイデンティティの結びつきについて理解し、要旨を把握する。 b. (書/話)文章の内容をもとに、自分の考えを論述したり発表したりする。 c. 言葉に注目して、積極的に資料を探し、的確な情報を集めようとする。 c. 学習の見通しをもって主体的に調べ学習に取り組もうとする。	小テスト 定期考査	定期考査 課題	ノート グループワーク 振り返りシート
	学びを広げる 「言葉の力について考える」	a. 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 a. (読)読書の意義と効用を理解する。 b. (書/話)それぞれの文章を読み比べ、「言葉の創造的な側面」についてどのように論じているか、指定の時数でまとめ発表する。 c. 積極的に参考文献を探し、自分の意見をまとめようとする。			
2学期28時間	環境問題を考える 【教材】 「世代間倫理としての環境倫理学」 「人類による環境への影響」	a. 巻末資料と照らしながら、環境に関して現代社会が抱える問題点についての知識を深める。 a. 語句の量を増やし語彙を豊かにする。 b. 内容や構成、論理の展開を的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握する。 c. 本文を粘り強く読み、理解したことを生かして自分の意見をまとめようとする。 c. 環境問題に主体的にかかわろうとする。	小テスト 定期考査	定期考査 課題	ノート グループワーク 振り返りシート

	学びを広げる 「環境問題について考える」	a. 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 a. (読)読書の意義と効用を理解する。 b. (書/話)それぞれの文章を読み比べ、「環境問題における企業の社会的責任」について調べ発表する。 c. 積極的に参考文献を探し、自分の意見をまとめようとする。	小テスト 定期考査	定期考査 課題	ノート グループワーク 振り返りシート
	芸術について考える 【教材】 「ミロのビーナス」 「空白の意味」	a. 文章の構成や展開の仕方について理解する。 a. 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b. (読/話)美術作品に関する情報を正しく読み取り、芸術作品の魅力について論理的に理解し、要旨を把握する。 c. (書)作品を読み比べ、芸術に関する共通点や相違点などを積極的に見つけ、まとめようとしている。 c. 学習の見通しをもって主体的に調べ学習に取り組もうとする。	小テスト 定期考査	定期考査 課題	ノート グループワーク 振り返りシート
	学びを広げる 「美術作品を紹介しよう」	a. (書)これまでに習得した言葉の知識や表現方法を用い、美術作品を的確に紹介するための資料を作る。 b. (書/話)作成した資料に基づき、客観的に的確な照会文を作り、発表する。 c. 積極的に紹介したい作品に関する資料を探し、わかりやすい紹介文を書こうとする。	小テスト 定期考査	定期考査 課題	ノート グループワーク 振り返りシート
	生命について考える 【教材】 「病と科学」 「動的平衡」	a. 文章の構成や展開の仕方について理解する。 a. 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b. 生命に関する文章を論理的に理解し、要旨を把握する。 b. (読)作品を読み比べ、生命とは何かについての自己の考えを深める。 c. 本文を粘り強く読み、理解したことを生かして自分の意見をまとめようとする。	小テスト 定期考査	定期考査 課題	ノート グループワーク 振り返りシート
3学期 15時間	市民社会について考える 【教材】 「である」ことと「する」こと	a. 文章の構成や展開の仕方について理解する。 a. 語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 a. 巻末資料と照らしながら、「近代・現代社会」の「市民」に関する考え方について理解する。 b. (読)「市民社会」における権利と義務についての文章を論理的に理解し、要旨を把握する。 c. c. 本文を粘り強く読み、理解したことを生かして自分の意見をまとめようとする。 c. 学習の見通しをもって主体的に調べ学習に取り組もうとする。	小テスト 定期考査	定期考査 課題	ノート グループワーク 振り返りシート
	学びを広げる 「市民社会について考える」	a. (書)複数の資料を読み比べ、客観的な情報を正しく読み取る。 b. (書/話)読み取った情報に基づき、論理的に自分の考えをまとめ、発表する。 c. 資料を比較し、主体的に意見を交換しようとする	小テスト 定期考査	定期考査 課題	ノート グループワーク 振り返りシート

年間の各領域時間
・書くこと〔25時間〕・読むこと〔30時間〕・話すこと〔13時間〕